

# 兵庫県のり漁場環境情報 (淡路周辺海域 13号)

2021年 2月 4日発行  
兵庫のり研究所

淡路周辺海域全域において、栄養塩を消費する植物プランクトンはほとんど確認されませんでした。窒素は、西浦海域で全般に1~2 μg-at/L、南浦及び東浦海域で概ね2 μg-at/L前後でした。

**(珪藻ほか)**

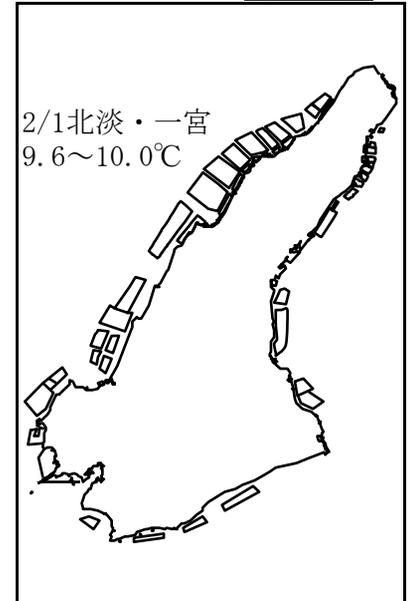
西浦及び南浦は、コシノディスカスやキートセロス等がごくわずかに見られる程度であった。また、東浦においても大量発生していたスケルトネマ等珪藻は確認されない状況。窒素は西浦で1.5~2.3 μg-at/L、南浦で1 μg-at/L台後半と概ね前回(1/27)調査並みの値であった。東浦においては大きく減少していた窒素は2 μg-at/Lまで回復している。

		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	0.5	<b>2.0</b>	2.9	4.6
	リン	0.13	<b>0.35</b>	0.32	0.44
西浦地先	窒素	1.9	<b>1.7</b>	3.1	3.2
	リン	0.39	<b>0.41</b>	0.41	0.49
南浦地先	窒素	1.8	<b>1.8</b>	3.1	3.5
	リン	0.42	<b>0.43</b>	0.39	0.47

(1/27)

(2/10)

**水温図**



**栄養塩 (窒素) 図**

2021年 2月 4日調査

